

活動プラン作成シートの進め方

担 任	手 順	養護教諭
	資料の提供 活動モデルの提案	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の実態、発達段階をふまえ、健康教育目標との系統性を考慮した、活動モデルを作成し提案する ・児童の健康に関する実態把握のために必要な資料を提供する
ア 健康教育全体計画と年間計画を確認する イ 学級の児童の健康実態を把握する	Step 1 実態把握 目の前の子どもを見つめよう	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参画する ・健康教育の必要性を実感する具体的な児童の健康実態や、客観的なデータの提供
ウ 学級の健康教育で育てたい目指す子ども像を明らかにする エ 保健学習の内容の重点を決める	Step 2 ねらいの明確化 どんな子どもに育てほしいですか？	計 画 <ul style="list-style-type: none"> ・提案したモデルについての説明
オ ねらいにせまるための活動をイメージする	Step 3 活動をイメージする 子どもの願いや思考の流れを意識しよう	
カ 見つめる・気づく」深める」「生かす」の子どもの願いや思考の流れにそって、保健学習、道徳、学級活動、日常活動を関連づける	Step 4 活動プランの決定 いつ・どこで・どんな活動をするのか具体化しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ＴＴ、資料提供、個別指導、他機関との連携などの役割分担を明らかにしておく
キ 児童の意識が保健学習、道徳、学級活動、日常活動などのそれぞれの活動でとぎれずつながるように実践する	Step 5 実 践 じっくり子どもの試行錯誤に寄りそう	実 践 <ul style="list-style-type: none"> ・役割分担に基づいて専門性を発揮する ・個別指導やＴＴでの授業
ク 実践した活動プランの成果と課題を明らし、次年度へつなげる ・子どもの変容 ・指導体制 ・手だて	Step 6 評 価 子どもの育ちをみとろう	評 価・改 善 <ul style="list-style-type: none"> ・専門性を発揮し、効果的に関わることができたか、成果と課題を明らかにし改善を図る